

従業員向け

放課後等デイサービス評価表

○本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

|         | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など |
|---------|---|----|-----|---------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | ○  |     |                           |
|         | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | ○  |     |                           |
|         | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○  |     |                           |
|         | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | ○  |     |                           |
|         | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | ○  |     |                           |
| 業務改善    | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |     |                           |
|         | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | ○  |     |                           |
|         | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○  |     |                           |
|         | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | ○  |     |                           |
|         | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | ○  |     |                           |
|         | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○  |     |                           |
|         | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。               | ○  |     |                           |
|         | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○  |     |                           |
|         | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○  |     |                           |
|         | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○  |     |                           |

適切な支援の提供

|    |  |   |  |  |
|----|--|---|--|--|
| 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ |  |  |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○ |  |  |
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○ |  |  |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | ○ |  |  |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○ |  |  |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | ○ |  |  |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |  |  |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | ○ |  |  |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。   | ○ |  |  |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。   | ○ |  |  |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | ○ |  |  |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | ○ |  |  |
| 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。  | ○ |  |  |
| 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。   | ○ |  |  |
| 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。   | ○ |  |  |
| 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。  | ○ |  |  |
| 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |  |  |
| 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | ○ |  |  |

関係機関や保護者との連携

|          |    |  |                       |  |  |
|----------|----|--|-----------------------|--|--|
|          | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | <input type="radio"/> |  |  |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | <input type="radio"/> |  |  |

|    |  |   |  |  |
|----|--|---|--|--|
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | ○ |  |  |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ |  |  |

従業員向け

## 放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

|         | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など                            |
|---------|---|----|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | ○  |     |  |
|         | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | ○  |     |  |
|         | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○  |     | ワンフロア設計、エリアごとの指定の位置が決められており、ポイントも貼る等バリアフリー化が明確。      |
|         | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | ○  |     | 掃除道具がアクセスしやすく常に有人気のため常に不潔掃除が完了。                      |
|         | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | ○  |     | 1人1室の個室スペースを作る為、ダンボールで仕切り壁を制作した。邪魔なモノ、利便性の高い物が多い。    |
| 業務改善    | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |     |  |
|         | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | ○  |     | 年次評価表にて、定期的な評価、判断を頂き改善につなげている。                       |
|         | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○  |     | 週1回以上のミーティングの際に、パートが抱えている意見の多い環境作りについて、問題を共有、改善している。 |
|         | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | ○  |     |  |
|         | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | ○  |     | パート職員も積極的に参加出来る研修案件や声掛けがされている。                       |
|         | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○  |     |  |
|         | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。               | ○  |     |  |
|         | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○  |     |  |
|         | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○  |     | パート職員も、利用児童1人1人の支援計画を適切に理解し、共通認識の元日々の支援に励んでいる。       |
|         | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○  |     |  |

適切な支援の提供

関係機関や保護者との連携

|    |  |   |  |   |
|----|--|---|--|---|
| 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ |  |   |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○ |  |   |
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○ |  | 外部の先生方を招聘し、新しいアイデアを開発し良く取り入れている。                  |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | ○ |  |   |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○ |  | その日行われるプログラムの先生は、他の先生方にその内容を告知し協力を依頼している。         |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | ○ |  |   |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |  | ヒヤハットを発生時に記録を可視的に声掛けし行っている。再発防止、事故防止の意識を持つ。       |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | ○ |  |   |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。   | ○ |  |   |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。   | ○ |  | 同じプログラムの中からも、個々の興味や支援の有無によりやり方を自分で選べる様選択肢を増やしている。 |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | ○ |  | 各委員会の委員、自分達の専門性を活かして各分野の関係機関と連携している。              |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | ○ |  |   |
| 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。  | ○ |  | 学校との電話直接の方法にて、日々情報交換連絡を取り合っている。                   |
| 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。   | ○ |  | 情報共有をしている。  |
| 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。   | ○ |  | 支援内容の情報をしっかりと提供できる事で、繋がりのある支援に努めている。              |
| 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。  | ○ |  |   |
| 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |  | 児童送迎時に、障害児総合会が参加し交流している。                          |
| 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | ○ |  |   |

|          |                                       |  |   |                                 |                                      |
|----------|---------------------------------------|--|---|---------------------------------|--------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 34                                    | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | ○ | ○                               | 日々の会話やコミュニケーションを通じて共通理解を深めている。       |
|          | 35                                    | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | ○ | ○                               | 必要に応じて、必要に応じて提案を行っている。               |
|          | 36                                    | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | ○ | ○                               | 細かい費用の内割等、保護者様にしりとり伝えている。            |
|          | 37                                    | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | ○ | ○                               |                                      |
|          | 38                                    | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | ○ | ○                               |                                      |
|          | 39                                    | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | ○ | ○                               | 定期的な面談により、悩みやニーズの把握に努め必要に応じて助言をしている。 |
|          | 40                                    | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ | ○                               |                                      |
|          | 41                                    | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ | ○                               | 苦情に対しては、日ごとに担当職員が迅速やかに事実確認、対応している。   |
|          | 42                                    | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ | ○                               |                                      |
|          | 43                                    | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | ○ | ○                               | 個人情報、個人名等入っている書類の管理、シートの徹底。          |
| 44       | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○  | ○ | 手話を用いた会話・筆記伝達等の工夫。              |                                      |
| 45       | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ○  | ○ | 発表会等、入場無料で開催したり、開かれた事業運営に努めている。 |                                      |
| 非常時等の対応  | 46                                    | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ | ○                               | 研修・訓練、日々の確認を行っている。                   |
|          | 47                                    | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ | ○                               | 研修、訓練を行い、日々の備品の確認や災害時の確認、共通理解をしている。  |
|          | 48                                    | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | ○ | ○                               | 確認し、把握している。                          |
|          | 49                                    | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | ○ | ○                               |                                      |
|          | 50                                    | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ | ○                               | 危険箇所の確認や補強、必要資材の確認補給を研修を通して再確認している。  |
|          | 51                                    | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ | ○                               |                                      |
|          | 52                                    | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | ○ | ○                               | 気付いた事は直ぐ共有し、ヒヤリハット報告書にて共有、改善している。    |

|    |  |                       |  |  |
|----|--|-----------------------|--|--|
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | <input type="radio"/> |  | 定期的な虐待防止研修をレクリエーションで職員間でも確かな相互理解を作っている |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | <input type="radio"/> |  |  |

従業者向け

## 放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

|         | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など                        |
|---------|---|----|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | ○  |     | 広いスペースが必要と置きカメラの時には机を移動し活動を行っている                 |
|         | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | ○  |     |  |
|         | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 |    | ○   | 利用者入口、トイレには少しの段差があるので支援員が見守りながら行っている             |
|         | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | ○  |     | 利用後には、教室内の清掃を行い消毒を行っています。                        |
|         | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | ○  |     | 目的室、相談室を設備している。                                  |
| 業務改善    | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |     | MTを都度行い情報共有、支援統一のため参画している。                       |
|         | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | ○  |     | ・アンケート結果を全員が把握して保護者、利用者の意向について話し合い改善に向けて取り組んでいる。 |
|         | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○  |     | ・定期MT、都度、行っている。                                  |
|         | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | ○  |     | 第三者委員会を設置している。                                   |
|         | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | ○  |     | ・外部講師を招き全体研修を行っている<br>・教室、外部での研修を行っている。          |
|         | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○  |     |  |
|         | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。               | ○  |     |  |
|         | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○  |     | ・サービス担当者会議を都度行い個別支援計画書の作成にあっている。                 |
|         | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○  |     | ・支援員ひとりひとりが利用者の特性を理解し、支援にあっている。                  |
|         | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○  |     |  |

適切な支援の提供

関係機関や保護者との連携

|    |  |   |  |   |
|----|--|---|--|---|
| 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ |  | 放課後等デイサービスガイドラインに基づき、「本人支援」「家族支援」「移行支援」「地域支援・地域連携」の視点を踏まえ、お子様に必要な項目を適切に設定し、具体的な支援内容を明確に記載しています。 |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○ |  |   |
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○ |  |   |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | ○ |  |   |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○ |  |   |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | ○ |  | 送迎終了後に。   |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |  |   |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | ○ |  |   |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。   | ○ |  | 「4つの基本活動」を複数組み合わせ、子どもの状況や目標に応じて支援を行っています。   |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。   | ○ |  | 子どもが自己選択できるような活動内容や方法を工夫し、自己決定力を育てる支援を行っています。   |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | ○ |  |   |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | ○ |  | 布の  |
| 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。  | ○ |  | 保護者様経由で確認を行っている。調整が必要な場合には、直接学校に連絡取り合っています。   |
| 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。   | ○ |  | 移行シートで確認をしています。   |
| 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。   | ○ |  | 移行シートの作成を行っています。  |
| 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。  | ○ |  |   |
| 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |  |   |
| 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | ○ |  | 毎月参加しています。  |

|          |                                       |  |                       |  |                                 |
|----------|---------------------------------------|--|-----------------------|--|---------------------------------|
| 保護者への説明等 | 34                                    | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。  | <input type="radio"/> |  | 送迎時など。                          |
|          | 35                                    | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 36                                    | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 37                                    | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 38                                    | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 39                                    | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 40                                    | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 41                                    | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 42                                    | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 43                                    | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | <input type="radio"/> |  |                                 |
| 44       | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | <input type="radio"/>  |                       |  |                                 |
| 45       | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | <input type="radio"/>  |                       |  |                                 |
| 非常時等の対応  | 46                                    | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | <input type="radio"/> |  | BCP委員会の指示の元、備蓄確認、訓練、石川修等を行っている。 |
|          | 47                                    | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 48                                    | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 49                                    | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 50                                    | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 51                                    | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | <input type="radio"/> |  |                                 |
|          | 52                                    | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | <input type="radio"/> |  |                                 |

|    |  |   |  |
|----|--|---|--|
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | ○ | <p>外部講師研修、教室研修E<br/>行っています。</p>            |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ | <p>身体拘束についての内容の説明を行い<br/>同意書を取り付けています。</p> |

|       |               |
|-------|---------------|
| 従業員向け | 放課後等デイサービス評価表 |
|-------|---------------|

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

|   | チェック項目  | はい | いいえ                                | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など                 |
|---|---|----|------------------------------------|---|
| 環境・体制整備   | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | ○  |                                    |   |
|   | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | ○  |                                    |   |
|   | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○  |                                    | 子どもにわかりやすく構造化がされていて<br>特性に配慮した環境整備が行われている |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | ○  |                                    |   |
|   | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | ○  |                                    |   |
| 業務改善  | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |                                    |   |
|   | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | ○  |                                    |   |
|   | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○  |                                    |   |
|   | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | ○  |                                    |   |
|   | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | ○  |                                    | 研修への参加機会が確保されているので<br>職員の資質向上が図られている。     |
| 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○   |    |                                    |   |
| 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。               | ○   |    |                                    |   |
| 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○   |    |                                    |   |
| 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○   |    |                                    |   |
| 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○   |    | 行動観察やアセスメントを通して、こどもの状況を継続的に把握している。 |   |

| 適切な支援の提供 |   | 関係機関                  |  | 連携の促進                                       |  |
|----------|---|-----------------------|--|---|--|
| 16       | 放課後等サマービエ入計画には、「放課後等サマービエ入の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | <input type="radio"/> |  | 放課後等サマービエ入計画に基き、子どもの状況に<br>応じた支援内容が設定されている。 |  |
| 17       | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。  | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 18       | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。  | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 19       | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等サマービエ入計画を作成し、支援が行われているか。   | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 20       | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。   | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 21       | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。  | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 22       | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善に<br>つなげているか。  | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 23       | 定期的にモニタリングを行い、放課後等サマービエ入計画の見直し<br>の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。   | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 24       | 放課後等サマービエ入プログラムの「4つの基本活動」を複数組<br>み合わせて支援を行っているか。  | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 25       | 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決<br>定をする力を育てるための支援を行っているか。  | <input type="radio"/> |  | 現状を踏まえて、必要に応じて<br>体制を工夫し、統括している。            |  |
| 26       | 障害児相談支援事業所のサマービエ入担当者会議や関係機関との会議<br>に、その子どもの状況をよく理解した者が参加しているか。  | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 27       | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、<br>教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。  | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 28       | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時<br>刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）<br>を適切に行っているか。   | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 29       | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支<br>援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。  | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 30       | 学校を卒業し、放課後等サマービエ入から障害福祉サマービエ入事業所<br>等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して<br>いるか。  | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 31       | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてサマー<br>ビエ入や助言や研修を受けられる機会を設けているか。  | <input type="radio"/> |  | 児童発達支援センター等と連携し、助言<br>や研修の機会を活用している。        |  |
| 32       | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のことごとと活動す<br>る機会があるか。   | <input type="radio"/> |  |   |  |
| 33       | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。   | <input type="radio"/> |  |   |  |

|          |    |  |                       |  |                                  |
|----------|----|--|-----------------------|--|----------------------------------|
|          | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。  | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | <input type="radio"/> |  | 家族支援の視点を大切にし、必要に応じて支援や情報提供をしている。 |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | <input type="radio"/> |  | 苦情への対応体制を整備し迅速かつ適切に対応している。       |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | <input type="radio"/> |  |                                  |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | <input type="radio"/> |  |                                  |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | <input type="radio"/> |  | ヒヤリハットを共有し、再発防止に向けた検討を行っている。     |

|    |   |                       |  |
|----|---|-----------------------|--|
| 54 | <p>どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等子サイバー又計画に記載しているか。</p> | <input type="radio"/> |  |
| 53 | <p>虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。</p>   | <input type="radio"/> |  |

従業員向け

放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

|         | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など   |
|---------|--|----|-----|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。   | ○  |     |   |
|         | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。  |    | ○   | 常に <sup>2</sup> 対 <sup>1</sup> か、 <sup>1</sup> 歳(1時あり)、支援 <sup>1</sup> に <sup>2</sup> 受け <sup>2</sup> する <sup>2</sup> 増員が <sup>1</sup> 欲しい。 |
|         | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、 <u>バリアフリー化</u> や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○  |     |   |
|         | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | ○  |     |   |
|         | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   |    | ○   | 部屋数が1つある、その点は難しい。   |
| 業務改善    | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。   | ○  |     |   |
|         | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | ○  |     |   |
|         | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | ○  |     |   |
|         | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   | ○  |     |   |
|         | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。   | ○  |     |   |
|         | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。   | ○  |     |   |
|         | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                        | ○  |     |   |
|         | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。          | ○  |     |   |
|         | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。   | ○  |     |   |
|         | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。           | ○  |     |   |

適切な支援の提供

関係機関や保護者との連携

|    |  |   |  |  |
|----|--|---|--|--|
| 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ |  |  |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○ |  |  |
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○ |  |  |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | ○ |  |  |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○ |  |  |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | ○ |  |  |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |  |  |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | ○ |  |  |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。  | ○ |  |  |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。   | ○ |  |  |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | ○ |  |  |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | ○ |  |  |
| 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。  | ○ |  |  |
| 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。   | ○ |  |  |
| 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。   | ○ |  |  |
| 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。  | ○ |  |  |
| 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |  |  |
| 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | ○ |  |  |

|          |    |  |                       |  |  |
|----------|----|--|-----------------------|--|--|
|          | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | <input type="radio"/> |  |  |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | <input type="radio"/> |  |  |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | <input type="radio"/> |  |  |

|    |  |                                  |  |  |
|----|--|----------------------------------|--|--|
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | <input checked="" type="radio"/> |  |  |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | <input type="radio"/>            |  |  |

従業員向け

## 放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

|         | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など               |
|---------|---|----|-----|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | ○  |     |   |
|         | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   |    | ○   | 送迎が足りない時があり、17ルートとしてほしい                 |
|         | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○  |     |   |
|         | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | ○  |     |   |
|         | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  |    | ○   | 集中力、効率向上を目的に周囲の影響を受けにくいパーテーションを設置してほしい。 |
| 業務改善    | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |     |   |
|         | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | ○  |     |   |
|         | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○  |     |   |
|         | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | ○  |     |   |
|         | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | ○  |     |   |
|         | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○  |     |   |
|         | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。               | ○  |     |   |
|         | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○  |     |   |
|         | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○  |     |   |
|         | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○  |     |   |

|              |    |  |   |  |  |
|--------------|----|--|---|--|--|
| 適切な支援の提供     | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ |  |  |
|              | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○ |  |  |
|              | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○ |  |  |
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | ○ |  |  |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○ |  |  |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | ○ |  |  |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |  |  |
|              | 23 | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。   | ○ |  |  |
|              | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。   | ○ |  |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。   | ○ |  |  |
|              | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | ○ |  |  |
|              | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | ○ |  |  |
|              | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。  | ○ |  |  |
|              | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。   | ○ |  |  |
|              | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。   | ○ |  |  |
|              | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。  | ○ |  |  |
|              | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |  |  |
|              | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | ○ |  |  |

|          |                                       |  |   |  |  |
|----------|---------------------------------------|--|---|--|--|
| 保護者への説明等 | 34                                    | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。  | ○ |  |  |
|          | 35                                    | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | ○ |  |  |
|          | 36                                    | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | ○ |  |  |
|          | 37                                    | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | ○ |  |  |
|          | 38                                    | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | ○ |  |  |
|          | 39                                    | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | ○ |  |  |
|          | 40                                    | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ |  |  |
|          | 41                                    | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ |  |  |
|          | 42                                    | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |  |  |
|          | 43                                    | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | ○ |  |  |
| 44       | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○  |   |  |  |
| 45       | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ○  |   |  |  |
| 非常時等の対応  | 46                                    | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ |  |  |
|          | 47                                    | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ |  |  |
|          | 48                                    | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | ○ |  |  |
|          | 49                                    | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | ○ |  |  |
|          | 50                                    | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ |  |  |
|          | 51                                    | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ |  |  |
|          | 52                                    | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | ○ |  |  |

|    |  |   |  |  |
|----|--|---|--|--|
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 0 |  |  |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 0 |  |  |

|       |               |
|-------|---------------|
| 従業員向け | 放課後等デイサービス評価表 |
|-------|---------------|

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

|         | チェック項目  | はい | いいえ          | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など |
|---------|---|----|--------------|---------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | ○  |              |                           |
|         | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | ○  |              |                           |
|         | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○  |              |                           |
|         | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | ○  |              |                           |
|         | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | ○  | <del>○</del> |                           |
| 業務改善    | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |              |                           |
|         | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | ○  |              |                           |
|         | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○  |              |                           |
|         | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | ○  | <del>○</del> |                           |
|         | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | ○  |              |                           |
|         | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○  |              |                           |
|         | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。               | ○  |              |                           |
|         | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○  |              |                           |
|         | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○  |              |                           |
|         | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○  |              |                           |

適切な支援の提供

関係機関や保護者との連携

|    |  |                                     |  |  |
|----|--|-------------------------------------|--|--|
| 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 23 | 定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。  | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。  | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。  | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |
| 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | <input checked="" type="checkbox"/> |  |  |

|          |                                       |  |   |  |  |
|----------|---------------------------------------|--|---|--|--|
| 保護者への説明等 | 34                                    | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | ○ |  |  |
|          | 35                                    | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | ○ |  |  |
|          | 36                                    | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | ○ |  |  |
|          | 37                                    | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | ○ |  |  |
|          | 38                                    | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | ○ |  |  |
|          | 39                                    | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | ○ |  |  |
|          | 40                                    | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ |  |  |
|          | 41                                    | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ |  |  |
|          | 42                                    | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |  |  |
|          | 43                                    | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | ○ |  |  |
| 44       | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | ○  |   |  |  |
| 45       | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | ○  |   |  |  |
| 非常時等の対応  | 46                                    | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ |  |  |
|          | 47                                    | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ |  |  |
|          | 48                                    | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。  | ○ |  |  |
|          | 49                                    | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | ○ |  |  |
|          | 50                                    | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ |  |  |
|          | 51                                    | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ |  |  |
|          | 52                                    | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | ○ |  |  |

|    |  |   |  |  |
|----|--|---|--|--|
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | ○ |  |  |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | ○ |  |  |

従業員向け

## 放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

|         | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など                |
|---------|---|----|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  |    | ○   | カリキュラムにおいては、もう少し広いスペースが必要かもしれない          |
|         | 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | ×○ | ×   | 支援については、現状可能だけでは、4月から手配がわからない... 送迎等も含む。 |
|         | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | ○  |     | 玄関に段差なくバリアフリー。                           |
|         | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | ○  |     | 毎日、掃除を行い清潔を保っている                         |
|         | 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | ○  |     | 体調に合わせて、集団と距離を測れる部屋がある                   |
| 業務改善    | 6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。  | ○  |     | ミーティング等で職員から意見を募り改善に活かしている               |
|         | 7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                  | ○  |     | ミーティングなどで話し合っている                         |
|         | 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。  | ○  |     | 〃  |
|         | 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。  | ○  |     |  |
|         | 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                    | ○  |     | 年に99回の研修に参加している。                         |
|         | 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | ○  |     | ## プログラム                                 |
|         | 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。               | ○  |     | 支援計画                                     |
|         | 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | ○  |     | ミーティングや支援会議等                             |
|         | 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | ○  |     | モニタリング、支援計画                              |
|         | 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | ○  |     | 〃  |

適切な支援の提供

|    |  |   |  |                     |
|----|--|---|--|---------------------|
| 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○ |  | 個別支援・モニタリング         |
| 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | ○ |  | 〃                   |
| 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | ○ |  | ミーティングで意見交換         |
| 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。   | ○ |  | 日々のプログラム等には、箱題や集団学習 |
| 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | ○ |  | MT等、                |
| 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | ○ |  | ↓                   |
| 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | ○ |  | 指導記録                |
| 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | ○ |  | MT、モニタリング           |
| 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。   | ○ |  | 〃                   |
| 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。   | ○ |  | 日々やり、               |
| 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | ○ |  |                     |
| 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | ○ |  |                     |
| 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。  | ○ |  | 電話での確認1回            |
| 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。   | ○ |  |                     |
| 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。   | ○ |  |                     |
| 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。  | ○ |  | 市部会に参加している          |
| 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | ○ |  | イベント?               |
| 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | ○ |  | 研修会等                |

関係機関や保護者との連携

|          |    |  |   |  |            |
|----------|----|--|---|--|------------|
|          | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | ○ |  | 送迎時仕度等     |
|          | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。               | ○ |  | 作業療法士に任... |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | ○ |  | そのこと、説明    |
|          | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。         | ○ |  |            |
|          | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | ○ |  | 面談等        |
|          | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | ○ |  | ↓          |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | ○ |  |            |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ |  | その日に付いている  |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |  | パンフレット     |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | ○ |  | ..         |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | ○ |  | 筆談等        |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | ○ |  | イベント等参加    |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ |  | 契約時        |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ |  | 年2回        |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。  | ○ |  | ↓定期的に      |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | ○ |  |            |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ |  | 毎日、安全計画を作成 |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ |  | 契約時        |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | ○ |  | 報告書        |

|    |  |   |        |
|----|--|---|--------|
| 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | Q | 研修会等参加 |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | Q |        |